

E Z - W I N競馬予想新聞				24.2.10 (土) 東京11R G3クイーンC 芝1600mD 3歳牝馬 馬齢 15:45														指数					
間隔	総合評価点数	予想印	馬番	馬名	性別	負担重量	予想人気	相対指数	注目血統	最終調教評価	馬喰調教評価	脚質前走	脚質2前	脚質3前	血統・人気複率	血統複勝回収値	前距離複率	騎手	調教師	前走不利	ローテ評価	マイニング	対戦型
5	53	注	1	美)サクセスカラー	牝3	55	6	B	注		A	3,2			14	95	9	田辺裕	久保田		B	8	7
5	15	×	2	栗)サンセットビュー	牝3	55	10		△	D	A	6,9	9,4	8,2	1	43	1	三浦皇	新谷功			12	12
13	66	◎	3	美)アルセナール	牝3	55	2	C	血		A	7,1			56	99	60	C.ル	木村哲		A	6	4
9	53	○	4	栗)サフィラ	牝3	55	3	A	注		B	12,6	6,2	5,1	50	96	60	松山弘	池添学	展	A	1	2
3	30	★	5	美)ガビーズシスター	牝3	55	11				B	2,1	7,2		1	43	0	キング	中野栄			4	1
7	23	×	6	美)モリノレッドスター	牝3	55	8		△			7,1	3,3		9	74	9	横山武	鈴木伸		B	10	3
9	31	×	7	美)コスモディナー	牝3	55	7	A	△		B	13,8	6,1	3,2	14	95	9	松岡正	伊藤伸	R	C	5	8
16	55	△	8	美)ルージュスエルテ	牝3	55	4	A	血	D	B	1,1	1,1	7,1	29	95	12	横山和	国枝栄		B	9	6
5	22		9	美)カレンナオトメ	牝3	55	12					12,7	11,2	5,4	10	130	2	菅原明	小野次	R		7	11
2	13		10	栗)ブライトアゲイン	牝3	55	13			B	B	地方	7,7	3,8	0	77	0	石橋脩	森秀行			13	13
12	30	×	11	美)ルージュサリナス	牝3	55	9		注			5,4			15	98	9	R.キ	木村哲		B	11	10
5	55	▲	12	美)テリオスサラ	牝3	55	5	C	注		A	14,2	3,4	2,2	14	95	9	戸崎圭	高柳瑞	R	注	2	5
7	45	×	13	栗)クイーンズウォーク	牝3	55	1	C	△	C+	B	5,1	4,1		43	88	46	川田将	中内田		B	3	9

※若駒限定マイル戦の評価点数1位馬成績は

勝率37.5% 単回率113%

複率62.5% 複回率130%

今日の府中は晴れの予報で、恐らくは良馬場での開催に。

過去10年間でクイーンCが良馬場で行われたのは8回。
その8回で馬券に絡んだ24頭の内、20頭は上り3Fタイム順位が
5位以内だった馬でした。

そして、脚質は中団以降から競馬していた馬が優勢で、
差し・追込み脚質だった馬が3着以内馬の7割を占めておりました。

枠順は3枠が最多の4勝を挙げておりました。

【予想見解】

◎3番アルセナール

父:エピファネイア(ロベルト系)

母父:ダイワメジャー(Pサンデー系)

桜花賞馬キョウエイマーチの牝系で、

そのファミリーの中でも最も優秀な家系の出身。

半姉にマイルチャンピオンシップ優勝馬ナミュール。

母と兄弟姉妹4頭中3頭は、

若駒限定重賞での好走実績を持っております。

また、兄弟姉妹は「超」の付く東京巧者で、
その成績は・・・

【6・2・1・4/13】

勝率46.2% 単回率206%

複率69.2% 複回率123%

ルメール殿が騎乗した馬が5頭もいるメンバー構成の中で、
この馬を選んだことも大きな押し材料。

○4番サフィラ

父：ハーツクライ(Tサンデー系)

母父：ロミタス(独ニジンスキー系)

朝日杯優勝馬サリオスの全妹。

実績を考えれば、ここでは抜けた実績馬ですが、
母サロミナから派生した一家は、1800m以上の
非根幹距離に最大の適性があり、マイル戦は
基本的に少し短い条件であると見ております。

能力でアツサリがあっても驚きませんが、
本領の条件ではない事を考慮して2番手評価とします。

★5番ガビーズシスター

父:アポロキングダム(米キングマンボ系)

母父:スペシャルウィーク(Tサンデー系)

ダート1200mで勝ち上がって来ましたが、
祖母はダートから芝替わりで連勝し、函館2歳Sを優勝。
次走の札幌2歳SとファンタジーSでも3着を確保。

トラック替わりや距離延長に対応出来る可能性がある血筋で無視は危険。

また、前走は脚抜きの良い不良馬場のダートで、
基準タイムを1秒4も縮める猛時計で圧勝しており、
サクセスカラーが逃げなければ、この馬がハナを切る可能性大。

米国型キングマンボ系の持続力と、祖母父アドマイヤコジーンの
持久力を活かして、あれよあれよの逃げ残りも。

鞍上がノリにノッてる豪州の女傑キング女史に替わる事も、
豪州競馬のようにガンガン前に行って粘り込む競馬をするなら
大きな加点材料となりそう。

▲12番テリオスサラ

父:ロジャーバローズ(ディープ系)

母父:シャマーダル(欧ストームバード系)

ロジャーバローズ産駒は当コース複勝率75%

前走はゲート内で立ち上がった瞬間にスタートを切られ大出遅れ。
上り2位で追込むも時すでに遅し。

2走前の赤松賞で負けた相手はG1阪神JFの2着馬で、
スローペースの瞬発戦になった事も敗因でした。

ガビーズシスターが、ガンガン引っ張る流れになれば、
この馬の得意な持続力勝負になる可能性も含め、
スタートが五分なら普通に上位争いの一角だと考えます。

注1番サクセスカラー

父:ロジャーバローズ(ディープ系)

母父:フランケイル(欧サドラーズ系)

ロジャーバローズ産駒は当コース複勝率75%

新馬戦の勝ち時計が、基準タイムを0秒2短縮する
好時計でした。

【馬券】

EZ-WIN 推奨馬券

馬連・ワイド・3連複流し

3-1・4・8・12

くまもん馬券

複勝 5番

ワイド 5-1・3・4・8・12

馬単

3→1・4・5・8・12

3連単1着固定流し20点

3→1・4・5・8・12

3連複フォーメーション24点

3-4・5・12-印全頭